

令和6年 5月 7日

大学関係学部長 各位

島根大学生物資源科学部
学部長 上野 誠
(公印省略)

令和6年度公開臨海実習について（通知）

このことについて、本学部附属生物資源教育研究センター隠岐臨海実験所において別紙実施要項により実施します。

については、貴学部において参加希望者がありましたら、下記書類を令和6(2024)年6月21日(金)までに島根大学松江地区学部等事務部学務課（生物資源科学部担当）宛に送付願います。なお、参加者が定員を超過した場合は、本学部において選考し、参加者を決定しますので、お含みおきください。

記

1. 特別聴講学生願書

※隠岐臨海実験所のホームページ（下記）からダウンロード可

2. 所属する学部の長等の推薦書 又はそれに準じるもの（所属大学の書式で可）

※隠岐臨海実験所のホームページ（下記）からダウンロード可

3. 成績証明書（所属大学の書式で可 ※1年生の場合は不要）

4. 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（又はそれに類した保険の加入証明）

※天候等により、日程及び内容の変更や中止をする場合があります。

※受講の可否は、後日、学務課（生物資源科学部担当）より許可証等を郵送することによって連絡します。

許可証の送付が遅くなるため、決定後電子メールによって予め結果を知らせますので、容易に連絡の取れるメールアドレスを特別聴講学生願書の所定の欄に明記してください。

<申込先> 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

島根大学松江地区学部等事務部

学務課（生物資源科学部担当） 宛

Tel. 0852-32-6256、Mail : sad-gakumu04@office.shimane-u.ac.jp

<開講場所> 〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂194

島根大学生物資源科学部

附属生物資源教育研究センター海洋生物科学部門（隠岐臨海実験所）

(HP) <https://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/>

令和6年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	隠岐臨海 A コース「隠岐の島の自然と海洋生物」		
実習内容：磯生物の採集を通して身近な海洋生物の多様性、特に日本海島嶼域の海洋生物相について体感し理解を深めるとともに、自ら採集した海産動物を使って基礎的な動物生理学、動物行動学の実験を体験します。 【磯生物の生態観察】隠岐の島の潮上帯から潮下帯までの磯生物をシュノーケリングにより観察し、観察・分類を通して各動物の分布、形態学的特徴や生活形について理解する。採集方法は海況に合わせ、シュノーケリング、船上からの採泥・ドレッジ法、および夜間灯火採集などを行う。できる限り多くの動物門の観察を目指します。（*シュノーケリングの際には、ウェットスーツを着用します。） 【海洋生物を使った生理学・行動学実験】自ら採集した海産動物を使って動物生理学・行動学の基礎的な実験生物学を体験する。精密酸素消費量測定による代謝量と体重のアロメトリー、ウミホタルの発光などをテーマに観察・実験を行う。			
実習内容キーワード	シュノーケリング、系統分類、動物生理学、スケーリング、理科教育		
担当教員氏名・ 所属・役職名	吉田真明・島根大学生物資源教育研究センター・准教授 小野廣記・島根大学生物資源教育研究センター・助教		
協力教員氏名・ 所属・役職名	仲矢史雄・大阪教育大学科学教育センター・教授 山崎博史・九州大学基幹教育院 自然科学実験系部門・助教		
対象学生・学年	学部 2-4 年 大学院生は応相談	開講期間	8 月 19 日（月）－8 月 23 日（金）
開講大学・施設名	島根大学・生物資源教育研究センター（隠岐臨海実験所）		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814	F a x	08512-2-4357
e-mail	okimbs@life.shimane-u.ac.jp	Web Site	https://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/index.html
交通 案内	松江から隠岐へ：松江駅バスのりば 9 より七類港へ（隠岐汽船連絡バス：7 時 50 分発）。七類港より西郷港までフェリーおき（9 時 00 分発）で 2 時間 25 分。西郷港より実験所：隠岐一畑交通バス停「ポートプラザ」12 時 09 分発、隠岐病院行き。「隠岐病院」より都万向山行きに乗り継ぎ「加茂」下車。下車後、加茂大橋を経て湾沿いの道を 1.3km。加茂トンネルを出ると実験所。西郷港より 6.5km。他に高速船・空路があり、詳しくは実験所 HP を参照して下さい。なお、公開臨海実習参加者は西郷港まで送迎する予定です。下記選抜結果の通知と合わせて来島方法と時間についてお尋ねします。		
費用	8,000～9,000 円程度（宿泊費および食費）		
授業科目名	臨海実習 IV		
単位数	1 単位	定員数	10 名程度
授業料の徴収について	なし		
受講生選抜基準と 申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。2024 年 6 月 21 日（金）消印有効		
選抜結果連絡法	郵送。締切後 1 週間を目処にメールにて内定をお知らせします。大学のメールアドレス以外の、いつでも連絡のつくメールアドレスの記入をお願いします。		

令和 年 月 日

特 別 聴 講 学 生 願 書

島根大学生物資源科学部長 殿

所 属 大 学 等 _____ 大学 _____ 学部
_____ 学科・課程
ふ り が な _____
氏 名 _____ (印)
生年月日・性別 _____ 年 月 日 生 (男・女)

下記のとおり、貴学部の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて申請します。

記

1. 実習場所 島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター
海洋生物科学部門 (隠岐臨海実験所)
2. 実習期間 令和6年 8月19日 (月) ~ 令和6年 8月23日 (金)
3. 授業科目等

授 業 科 目	単位数	担 当 教 員	期別	年度
臨海実習 IV (公開臨海)	1	吉田真明・小野廣記	前期	令和6年

4. 連絡先

本人の連絡先	〒 _____ 〔電 話〕 (_____) _____ 〔e-mail〕 _____ @ _____
保護者等 緊急時連絡先	〒 _____ 〔氏 名〕 _____ (続柄: _____) 〔電 話〕 (_____) _____

令和 年 月 日

島根大学生物資源科学部長 殿

大学 学部長

推 薦 書

このたび、下記学生を貴学部開講科目の「臨海実習Ⅳ（公開臨海実習）」を受講させるにふさわしい者と認め、推薦いたしますのでよろしくお願いします。

記

所属大学・学部・専攻	学年	氏 名

令和6年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	隠岐臨海 B コース「海洋生物の繁殖行動と父性解析」		
実習内容 動物は繁殖成功のために巧みな戦略的配偶行動をとることが知られています。本実習では、海産動物の繁殖行動について野外実験と室内実験の両方を通してその意味を考えます。野外実験では実際の繁殖行動観察の他、繁殖成功度を変化させるための工作の課題もあります。また、室内実験では繁殖行動に応じた受精様式の変化について理解するために解剖や父性解析を行います。 【魚類の繁殖生態】おもな対象魚種はニジギンポを用いる。実習テーマ:1)雄の配偶成功に与える要因、2)性の役割の逆転、などを行う。水中観察の際には全員ウェットスーツを着用します。スノーケリングの経験は問いません。 【頭足類の繁殖生態】ケンサキイカ、ホタルイカ、ホタルイカモドキ等を用いる。実習テーマ:1)繁殖様式と形態観察、2)雌をめぐる雄間の競争、3)スニーカー雄の適応戦略、4)父性解析の実践などの講義と実習を行う。 *生体の生息・繁殖状況や入手状況により、対象種や実習内容を変更する場合があります。			
実習内容キーワード	シュノーケリング、配偶、代替生殖戦略、配偶様式、父性解析		
担当教員氏名・所属・役職名	小野廣記・島根大学生物資源教育研究センター・助教 広橋教貴・島根大学生物資源科学部・教授		
協力教員氏名・所属・役職名			
対象学生・学年	学部2年, 学部3年, 学部4年, 大学院生は応相談	開講期間	9月2日(月)ー9月6日(金) (4泊5日)
開講大学・施設名	島根大学・生物資源教育研究センター(隠岐臨海実験所)		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814 (実験所事務)	F a x	
e-mail	hiro@life.shimane-u.ac.jp	Web Site	http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/mbss.htm
交通案内	【フェリー・高速船での来島】七類港もしくは境港から西郷港へ。【航空機での来島】大阪伊丹空港もしくは出雲空港から隠岐世界ジオパーク空港へ。詳しくは実験所 HP を参照して下さい。		
費用	8000 円～9000 円程度(宿泊費および食費)		
授業科目名	臨海実習 V		
単位数	1 単位	定員数	10 名
授業料の徴収について	なし		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。 〆切: 2024 年 6 月 21 日(金)消印有効		
選抜結果連絡法	郵送。締切後 1 週間を目処にメールにて選考の結果をお知らせします。		

令和 年 月 日

特 別 聴 講 学 生 願 書

島根大学生物資源科学部長 殿

所 属 大 学 等 _____ 大学 _____ 学部
_____ 学科・課程
ふ り が な _____
氏 名 _____ (印)
生年月日・性別 _____ 年 月 日 生 (男・女)

下記のとおり、貴学部の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて申請します。

記

1. 実習場所 島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター
海洋生物科学部門（隠岐臨海実験所）
2. 実習期間 令和6年 9月 2日（月）～ 令和6年 9月 6日（金）
3. 授業科目等

授 業 科 目	単位数	担 当 教 員	期別	年度
臨海実習Ⅴ（公開臨海）	1	広橋教貴・小野廣記	前期	令和6年

4. 連絡先

本人の連絡先	〒 _____ 〔電 話〕 (_____) _____ 〔e-mail〕 _____ @ _____
保護者等 緊急時連絡先	〒 _____ 〔氏 名〕 _____ (続柄： _____) 〔電 話〕 (_____) _____

令和 年 月 日

島根大学生物資源科学部長 殿

大学 学部長

推 薦 書

このたび、下記学生を貴学部開講科目の「臨海実習Ⅴ（公開臨海実習）」を受講させるにふさわしい者と認め、推薦いたしますのでよろしくお願いします。

記

所属大学・学部・専攻	学年	氏 名

2024年度 島根大学 隠岐臨海実験所

公開臨海実習

学部生対象

※大学院生は応相談

応募〆切

2024年6月21日(金)

新実習船 アルゴ

本年度より運用開始！

Aコース「隠岐の島の自然と海洋生物」

8月19日(月)～8月23日(金)

日本海島嶼域の海洋生物の多様性について理解を深めることを目的に、自ら採集した海産動物を使って動物生理学・行動学の基礎的な実習を行います。磯採集はウェットスーツを着用したスノーケリングにて行います。(スノーケリングの経験は問いません)

定員10名

Bコース「海洋生物の繁殖行動と父性解析」

9月2日(月)～9月6日(金)

魚類や頭足類(イカやタコ)の繁殖生態について、野外での行動観察や形態観察、父性解析の実践などの講義と実習を行います。野外での水中観察はウェットスーツを着用したスノーケリングにて行います。(スノーケリングの経験は問いません)

定員10名



新実習船「アルゴ」の名称は遊泳性のタコの一種アオイガイ Argonaut argo にちなんで名づけられました。安全性の向上やドレッジ採集の効率化を図る仕様となっており、研究のみならず実習での活躍が期待されます。

※離島のため、海況や天候によってフェリーや高速船、航空機が欠航となる場合には、やむを得ず実習全体のスケジュールや実習内容を変更することがございます。予めご了承下さい

お申込みは各大学の教務係を通して募集要項を入手するか、隠岐臨海実験所ホームページよりダウンロードの上、郵送にてご応募ください。



人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

詳細・お問合せは「隠岐臨海実験所」で検索



島根大学 生物資源科学部
附属生物資源教育研究センター
海洋生物科学部門
隠岐臨海実験所